

NPO 法人かもめ保育園

認定こども園 かもめ保育園 の しおり

本園舎

〒047-0266

小樽市張碓町558番地1

電話 62-1284

FAX 64-1528

海の家(夏季)

小樽市銭函2丁目43番5

メールアドレス

info@otaru.kamome.org

ホームページ

http://otaru-kamome.org

子どもが楽しい園生活を送り、親が安心して仕事などに向かえる態勢をつくるためには、家庭と園とが密接に連絡を取りあう必要があります。

保護者と職員が心を許しあい、気がかりなことは何でも相談し、子どもの健やかな成長を' という共通の願いのもとに、力を合わせていきましょう。

経営主体 特定非営利活動法人かもめ保育園

設 立 1993年4月12日

保育目標 ー 心も体も丈夫な子どもを育てる ー

I. 保育時間

1号認定の保育時間	月～金曜日	午前8時30分～午後16時30分
標準時間認定の保育時間	月～土曜日	午前7時20分～午後18時
短時間認定の保育時間	月～土曜日	午前8時30分～午後16時30分
延長保育時間	月～土曜日	午後18時～午後19時

II. 休園日

- ・日曜日、祝日
- ・年未年始休み 12月29日～1月3日
- 1号認定の場合は、土曜日も休園日になります。

III. 年間行事

- ・年間行事予定表でお知らせします。(4月配布予定)

0歳児クラス	いくら組
1歳児クラス	しじみ組
2歳児クラス	あさり組
3歳児クラス	かに組
4歳児クラス	かめ組
5歳児クラス	くじら組

- ・クラス懇談会

いくら～あさり組は年3回以上、かに組は5回以上、かめ組は6回以上、くじら組は10回以上開催。

IV. 用具、服装など

・家庭で用意するものについては、キャラクター付きのものは避けてください。Tシャツなどの衣類は、綿100%のもの(ポリエステルトレーニングシャツなどは避けて下さい)にしてください。

- ・園で販売できるように用意してあるもの

フォーク、スプーン、はし、オーバーミトン、毛糸の靴下、毛糸の手袋

※ 特に持ち物全てに漢字で名前をつけて下さい。

1 服装

- ・リズム運動の時は、年間を通して半袖・半ズボンを着用(できるだけ木綿のものにしてください)

- ・夏季 水着、帽子、フェイスタオル、ビーチバッグ(透明のもの)

あさり組以上は、ビーチサンダル(鼻緒のついているもの)

しじみ組以下は、ビーチ用バンド付きサンダルなどの用意が必要です。

- ・冬季 スキーウェア……かめ・くじら組は、上下別れているもの、かに組以下は上下つながったウェア
手袋……

あさり・かに組は、オーバーミトンの下に毛糸の手袋を重ねて使用

いくら・しじみ組は、モンベルの手袋がおすすめですが、現在オーバーミトンを使用している方はそのままでも構いません

かめ・くじら組は、5本指のスキー用手袋

毛糸の靴下、毛糸の帽子、冬用長靴などの用意が必要です。

2 着替

- ・かに組以上は、パンツ、Tシャツを常時2着は用意して下さい。(多すぎると整理が難しくなります)

- ・冬季は、スキーウェア、毛糸の靴下、冬用長靴、手袋の替えを用意してください。

(午前中着用していたものは午後までに乾かないため、替えの用意が必要になります)

3 リュックサック(かに組以上)

- ・お弁当と水筒、着替えを入れます。ポケットにティッシュを入れてください。リュックは、子どもの体に合ったものが必要です。保育士と相談したうえで購入してください。

- ・年長の登山の場合も、日常使っているもので十分間に合いますので、特別に用意する必要はありません。

4 雨 具

- ・雨降りでも散歩にできるので、用意が必要。（雨ガッパは、箱の中に入れておいてください）

5 お弁当

- ・園外保育時間や内容を充実させるためと、食育の一環として食事を作ることの楽しさ、食べることの楽しさを子どもと保護者に伝えるために、幼児クラスは月3～4回、乳児クラスは月2回（離乳食時期はお弁当はありません）お弁当日を設定しています。
- ・子どもが残さずに食べられる量を入れ、食材の種類を多くして繊維質が豊富で、歯ごたえのある食べ物を入れてください。出来上がりのものを細かく刻んだりしないで下さい。
- ・歯で噛み切る固い食品を一品入れてください。（何もないときは昆布、煮干しなどを。咀嚼のできない子どもは、できるようになるまでかなりの年数を要します。毎日の積み重ねが大切です。手抜きをしないよう心がけて下さい）
- ・塩分、甘味を抑えて薄味にし、素材そのものの味を大切に。
- ・市販の物はなるべく避けて、手作りを心がけてください。
- ・お弁当を包むものは、かめ組以上はハンカチ、かに組以下はボタンのついた袋。（しじみ以下は巾着）

6 おしぼり入れ

- ・子どもが自分で出し入れできるもので、ファースナー付きのビニール製の袋にしてください。

7 水 筒(かに組以上)

- ・コップ付きの水筒を使います(ふたをとって飲む形状のもので、ストローつきは避けてください)。

8 衣装箱

- ・段ボール箱に和紙を貼ります。（毎年3月に必要であれば貼り替えます）
- ・段ボール箱・和紙は、園で用意します。

9 布団、パジャマ

- ・布団は、手持ちのものがあればそれを使用してもかまいません。

新しく作る場合は、敷布団は綿わた、掛け布団は毛布を2枚折りにしたもので、どちらにも綿100%の布カバー（取り外し可能なもの）をつけてください。

布団のサイズ 敷き 幅65cm、丈110～130cm（この幅だと山小屋でも使えます）

※身長の高い子はもう少し丈が長いものを用意して下さい

掛け 幅90cm、丈110～130cm

（サイズ、重量とも、子どもが上げ下ろしできるものにしてください）

※かに組以上は、冬期間の山小屋生活用の布団が必要になります。

- ・パジャマは、綿100%のものを用意し、パジャマ袋（縦50cm、横30cm）に入れてください。
- ・パジャマは毎週金曜日または土曜日、布団カバーは第2・第4の金曜日または土曜日に持ち帰って、洗濯をしてから次週月曜日に持参してください。

10 汚物入れビニール袋（4枚）

- ・ビニール袋には名前を書き、衣装箱の中に3枚、リュックのポケットの中に1枚入れてください。
- ・お漏らしをする子には、お尻を拭く布を入れてください。

11 服装などについての留意事項

- ① 子どもの健康には、綿 100%の製品が最適です。Tシャツ、トレーナー類は綿製品にしてください。
- ② 泥は洗濯しても落ちないので、汚れてもかまわないものを着せてください。
- ③ シーズ、サスペンダー、パーカーなどは、体の動きの邪魔になるので、着せないでください。
- ④ おむつ、トレーニングパンツは子どもの発達を妨げるので、必ず綿パンツをはかせてください。
- ⑤ 乳児は、つなぎの衣類は動きが制限されるので、上下が分かれるものにしてください。
- ⑥ 活発に遊ぶために髪を短くし、また血液の循環をよくするために髪をしばらないでください。

V 給食 おやつ

- ・かに・かめ・くじら組は、主食は用意してください。箸（年齢によってはフォーク）は各自持参してください。いくら、しじみ、あさり組は、主食は保育園で用意します。（フォークは保育園のものを使用）
- ・月曜日から土曜日まで給食がありますが、園外保育時間や内容を充実させるためと、食育の一環として食事を作ることの楽しさ、食べることの楽しさを子どもと保護者に伝えるために、幼児クラスは月3~4回、乳児クラスは月2回（離乳食時期はお弁当はありません）お弁当日があります。
- ・おやつは、毎日です。
- ・何でも食べて免疫力をアップさせることで健康な体を作ることを基本に考えています。アレルギーなどで「除去」が必要な場合は、医師の診断書をもとに、保護者と担任と栄養士との話し合いの中で考えていきます。

VI 絵本

- ・子育てに絵本は欠かせません。そして、誰でも本好きになります。家庭でも読んであげてください。すばらしい、親子のふれあいの時間です。
- ・保育園では、絵本を斡旋しています。
- ・以下の絵本については、年長のカリキュラムに入っていますので、園で読むまでは家庭で読まないようにご協力ください。

スーホの白い馬	三コ	泥沼の王の娘
オキクルミのぼうけん	サルタン王ものがたり	金のにわとり
黄金のかもしか	100万回生きたねこ	龍の子太郎
てんりゅう	青がえるの騎手	八郎 火
しらぬい	わらしべ王子	おおはくちょうのそら
へい六がんばる	森の中の3人のこびと	錦のなかの仙女
まえがみ太郎	ホップステップジャンプくん	ちびっこカムの冒険
モチモチの木	つばめがはこんだ南のたね	あんぱるぬ ゆんた

VII 学習

- ・保育園で推薦する図書やビデオで、かもめ保育園の理念と方法を理解していただきます。
[お薦め図書・DVD]
 - ・『さくら・さくらんぼのリズムとうた』（群羊社）
 - ・『さくら・さくらんぼのリズムあそび』
 - ・佐野 勝徳『子育て子育て生活リズム』（エーデル研究所）
 - ・松居 直『私の絵本論』（国土社）
 - ・斉藤 公子『子育て一錦を織る仕事』（太郎次郎社）

- ・斉藤 公子『ヒトが人間になる』（太郎次郎社）
 - ・斉藤 公子『あすを拓く子ら』（創風社）
 - ・大島 清『知性を究める食脳学』（講談社）
 - ・斉藤 公子『子育て・織りなした錦』（かもがわ出版）
 - ・『チルチンびと kids』 2009.10月号、2010別冊33、2010.11月号（風土社）
 - ・正木健雄『脳をきたえる「じゃれつき遊び」』（小学館）
 - ・尾木直樹『親だからできるこころの子育て』（PHP文庫）
 - ・内田美智子『ここー食卓から始まる生教育』（西日本新聞社）
 - ・山口平八・清水フサ子『子どもの「手づかみ食べ」はなぜ良いのか?』（IDP新書）
 - ・田中宏明 漫画『義男の空』1～11巻（エアードライブ）
 - ・かもめ保育園の25周年記念誌
 - ・DVD『わんぱく保育園の食育日記』（60分）
 - ・DVD『ケッパレごはん』（4～3月）2枚組
 - ・DVD『かもめ保育園の食育日記』（90分）
- * 図書は、貸し出します。購入したい方は保育士に申し込んでください。

Ⅷ 父母会事業

- ・父母会(かもめ会)は、在園児童の全保護者と職員で構成し、一部行事の企画・実行や事業活動を行います。
- ・入園後「かもめ会」の説明会があります。（「かもめ会の定款」は別途配布します。）

Ⅸ 保育料等について

1 各月の納入額

かもめ会会費 月 1,500 円

2 延長保育料

- ・短時間保育 8：30 以前、16：30 以降 18：00 まで各 1 回 100 円
- ・標準保育 18：00～19：00 1 回 150 円。上限は 3,000 円となっています。
- ・1号保育 8：30 以前、16：30 以降、土曜日 1 時間 150 円

3 保育料等の納入

(1) 保育料

- ・口座振替払い(毎月 1 日に引き落とし。指定口座 ゆうちょ銀行 02780-6-58659)
 - ※ 前日までに残高確認をお願いします。8 日が再振替日となります。
 - ・現金振込払い(納付期限毎月 1 日。指定口座 ゆうちょ銀行 02780-6-58659)
 - ・現金払い(支払期限毎月 1 日。保育園「集金箱」までお願いします)
- 前納制となっていますので、遅れずに納入してください。

(2) 保育延長料金

「納入袋」に納入金額を明記しお金を入れて、「集金箱」へ。

4 給食費・教材費

1号認定の場合は、給食費と教材費を別途徴収します。

給食費 月額 7,000 円

教材費 園外保育時の交通費など、必要経費を別途徴収

X 保険の加入について

当園では、以下の通り保険に加入しています。

保険の種類	普通傷害保険	賠償責任保険
保険事故(内容)/保険金額	死亡・後遺障害/2,493 千円 入院保険金日額/2,500 円 通院保険金日額/1,500 円	対人/5,000 万円 対物/100 万円 1 事故にあたり/5 億円

※ 詳しくは、別添の「三井住友海上火災保険(株)保育所総合補償のしおり」をご覧ください。

XI 緊急時の連絡などについて

- ・園児の定期健康診断は、山口内科クリニックに依頼し、年 2 回実施しています。
山口内科クリニック 小樽市桂岡町 2-18 TEL0134-62-6665
- ・歯科検診は、小樽市保健所に依頼し、年 1 回実施しています。
- ・園児の怪我や病気の際に受診をする場合は、事前に保護者の方とご相談の上医療機関を決定しています。
(※詳しくは、「緊急連絡時のお知らせ」に記載してあります)
- ・住所、連絡先、勤務先等が変わりましたら必ずご連絡ください。

お願い

- ・謝礼の物品はお断りしています（お持ちいただいた場合はお返ししていますが、気まずくなることもあります。そういう事態を避けるためにご協力ください）
- ・発熱や嘔吐などをともなう病気に罹った場合は、必ず病院を受診してから保育園に登園して下さい。

かもめ保育園メールアドレス info@otaru-kamome.org

かもめ保育園 HP <http://otaru-kamome.org>